

政務活動費収支報告書

5 年 3 月 31 日

富士宮市議会議長 鈴木 弘 様

会派名称 育 成

代表者氏名 細沢 寛

令和 4 年度の政務活動費に係る収入及び支出について、下記のとおり報告します。

記

1 収 入
政務活動費 1,800,000 円



2 支 出

項 目	金 額 (円)	主たる支出の内訳
資料作成費		
資料購入費		
会 議 費	14,000	新人からベテランまで自治体議会特別セミナーin富士宮！！
事 務 費		
調 査 旅 費	15,050	長泉町・ニコニコ水力発電視察の為の旅費
そ の 他 経 費		
合 計	29,050	

3 残 額 1,770,950 円

令和 4 年度 政務活動費現金出納簿

(単位:円)

月	日	項目	内容	収入金額	支払金額	残高
4	1	政務活動費	政務活動費	1,500,000		1,500,000
4	21	調査旅費	長泉町・ニコニコ水力発電視察の為の旅費		15,050	1,484,950
7	6	政務活動費	政務活動費	300,000		1,784,950
8	8	会議費	新人からベテランまで自治体議会特別セミナーin富士宮!!		14,000	1,770,950
						1,770,950
						1,770,950
						1,770,950
						1,770,950
						1,770,950
						1,770,950
						1,770,950
						1,770,950
						1,770,950
						1,770,950
						1,770,950
						1,770,950
						1,770,950
			合計	1,800,000	29,050	1,770,950

収入金額

1,800,000 円

支出金額

29,050 円

差引残額

1,770,950 円 ✓

令和4年 4月 1日

令和4年度 育成 年間計画

1. 先進地視察（調査事項）
 - ① 福祉一般（障害者福祉・高齢者福祉）
 - ② ゴミ焼却場などの現状把握（ごみ減量・省エネ支援事業等）
 - ③ 最終処分場などの現状把握（防災・減災）
 - ④ スポーツ交流を踏まえた教育（先進的自治体・教育振興事業）

2. 研修会
 - ① 議員研修・セミナー等への参加
 - ② 各種学会主催の講演会への参加
 - ③ その他

3. 資料等購入
 - ① 議員活動関連書籍等の購入
 - ② 自治体情報月刊誌の購入

4. 事務用品購入
 - ① 筆記用具等・文房具全般
 - ② その他

育成（会派名）

代表者 細沢 覚
会 計 辻村岳瑠

第5号様式（第4条関係）

政務活動費変更交付決定通知書

富行第79号の2

令和4年7月6日

育成

代表者 細沢 覚 様

富士宮市長 須藤 秀 忠

令和4年7月6日付けで申請のあった政務活動費の変更交付について、
下記のとおり決定したので通知します。

記

令和4年度変更交付決定額 1,800,000円

NO.

収 入 伝 票

項 目	政 務 活 動 費
金 額	1、800、000円
内 容	令和4年度 政務活動費 (1人 300、000円) 会派所属議員 細沢 覚・諏訪部孝敏・辻村岳瑠・佐野和也 仲亀恭平・松永孝男 300、000円×6人=1、800、000円
収 入 先	富士宮市長
収 入 年 月 日	令和4年 7月 6日
摘 要	

会派変更届

〇年 〇月 〇日

富士宮市長

様

会派名称
代表者氏名

育成
嗣澤堂

会派に変更があったので、下記のとおり届け出ます。

記

区分	変更前	変更後
会派の名称	育成	育成
代表者	嗣澤堂	嗣澤堂
経理責任者	辻村岳瑠	辻村岳瑠
所属議員	嗣澤堂 諏訪部孝敏 辻村岳瑠 佐野和也 伊亀恭平 有	佐野和也 伊亀恭平 嗣澤堂 辻村岳瑠 諏訪部孝敏 松永孝男

第5号様式（第4条関係）

政務活動費交付決定通知書

富行第1号の2
令和4年4月1日

育成
代表者 細沢 覚 様

富士宮市長 須藤 秀 氏

令和4年4月1日付けで申請のあった政務活動費の交付について、
下記のとおり決定したので通知します。

記

令和4年度交付決定額 150万円

NO.

収 入 伝 票

項 目	政 務 活 動 費
金 額	1、500、000円
内 容	令和4年度 政務活動費 (1人 300、000円) 会派所属議員 細沢 覚・諏訪部孝敏・辻村岳瑠・佐野和也 仲亀恭平 300、000円×5人=1、500、000円
収 入 先	富士宮市長
収 入 年 月 日	令和4年 4月 1日
摘 要	

支 出 伝 票

項 目	調査旅費
金 額	15,050円
内 容	長泉町、ニコニコ水力発電視察の為の旅費
目 的	農業用水を利用した小水力発電で河川断面など 犯すことなく施行できるのか等を確認するため。
支 出 先	細沢覚ほか4人
支払年月日	令和4年月21日
その他特記事項（参加者・人数等） 細沢覚、諏訪部孝敏、辻村岳瑠、佐野和也、仲亀恭平の5人	

— 領収書等貼付欄 —

別紙のとおり

旅費計算書(政務活動費)

調査旅費

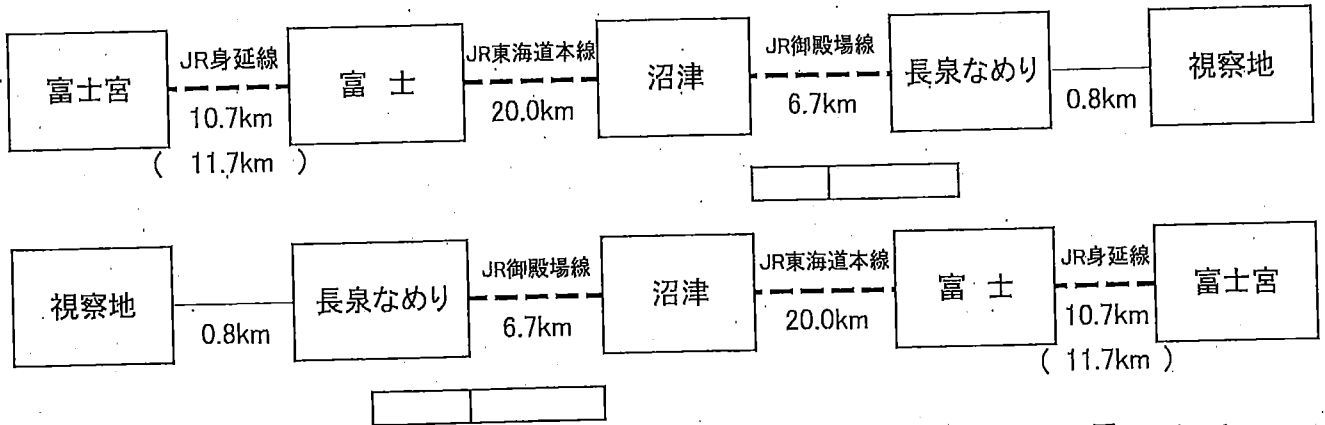
参加者: 育成

細沢覚、諏訪部孝敏、辻村岳瑠

仲亀恭平、佐野和也

【視察】長泉町(静岡県駿東郡長泉町桜堤3-3)

● 令和4年4月21日(木)



※視察「長泉町小水力発電について」

JR運賃営業キロ	
38.4 Km	
680 円	
私鉄	0円

鉄道賃	JR	1,360 円	運賃 A	1,360 円 × 1 人 = 1,360 円
	私鉄	0 円		
特急料金	通常	円	日当	1,650 円 × 1 日 × 1 人 = 1,650 円
	閑散	円		
	繁忙	円		
航空運賃	料金	円	宿泊料	0 円 × 0 夜 × 1 人 = 0 円
		円		
車賃(バス)		円		
		円		
1人往復運賃合計 A		1,360 円	旅費合計	3,010 円/人 × 5 人 = 15,050 円

※旅費計算表に基づく

視 察 申 請 書

		予算項目	調査旅費
起 案	令和 4 年 4 月 11 日	決 裁	令和 4 年 4 月 11 日
所 属		氏 名	備 考
1	育成	細沢 覚	
2	育成	諏訪部 孝敏	
3	育成	辻村 岳瑠	
4	育成	佐野 和也	
5	育成	仲亀 恭平	
視察市町村		視 察 先	目 的
長泉町		大堤改良区	小水力発電の視察
宿 泊 地		出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日
		令和 4 年 4 月 21 日	令和 4 年 4 月 21 日

視察報告書

		会派名	育成
視察年月日	令和4年4月21日		
視察先	静岡県長泉町大堤改良区		
参加者	細沢 諏訪部 佐野 仲亀 辻村		
視察内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>・ニコニコ水力発電の視察。</p> <p>農業用水を利用した小水力発電を視察し、河川断面などを犯すことなく施行できることなどを確認することができた。</p> <p>増水時の対応については、仕組みのシンプルさから安全性の高さを伺えました。</p> <p>課題は、受益者、地域の方の理解を得るということ。その際の説明ができるという効果を得ることが出来た視察だと考えます。</p>		

支 出 伝 票

項 目	会議費
金 額	14000円
内 容	新人からベテランまで自治体議会特別セミナーin 富士宮!!
目 的	「議員の資質向上」と「議会運営の基本」の知識向上のため
支 出 先	自治体議会研究所
支払年月日	令和4年8月8日
その他特記事項 (参加者・人数等) 諏訪部孝敏・辻村岳瑠 2名 講習会費 7000×2名=14000円 当日現金払い	

— 領収書等貼付欄 —

別紙のとおり

別紙

領収書等貼付用紙

項目	会議費	内容	新人からベテランまで自治体議会特別セミナーin富士宮!!
----	-----	----	------------------------------

領収書等貼付欄


領 収 書

有限 敬訪部 敬 様

金 7,000 円

上記正に領収いたしました。
 ただし、「自治体議会特別セミナー」受講料として。
 テキスト代 2,000 円を含む。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

自治体議会研究所 (三重県津市白山町二本木545)
 代表 高 沖 秀 宣 

別 紙

項 目

領収書

領 収 書

育成社村長様

金 7,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、「地方議会特別セミナー」受講料として。
テキスト代 2,000 円を含む。

令和 6 年 8 月 8 日

自治体議会研究所 (三重県津市白山町二本木 545)
代表 高 沖 秀 章 (印)

計

研 修 参 加 申 請 書

		予 算 項 目	会 議 費
起 案	令和4年 7 月 6 日	決 裁	令和4年 7 月 6 日
所 属	氏 名		備 考
1	育成	諏訪部 孝敏	
2	育成	辻村 岳瑠	
3			
4			
5			
研修市町村	研 修 先	研 修 名	
富士宮市	富士宮市民文化会館・展示室 2	新人からベテランまで自治体議 会特別セミナーin富士宮!!	
研 修 目 的			
「議員の資質向上」と「議会運営の基本」の知識向上のため			
宿 泊 地	出 発 年 月 日	帰 省 年 月 日	
	令和 4 年 8 月 8 日	令和 4 年 8 月 8 日	

政 務 活 動 費 用

研修報告書

会派名 育成	
研 修 年 月 日	令和4年 8月 8日
研 修 名	新人からベテランまで自治体議会特別セミナー in 富士宮
参 加 者	諏訪部 孝敏 辻村 岳瑠
研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p> 研修の目的は、住民福祉の向上となるための議会のあり方についてです。2000年4月に地方分権一括法が施行されその最大の成果は、機関委任事務調査の廃止でありました。このことでこれまでの国と地方の上下関係は変わり、対等なものになることで、議会の権限がフル活用され結果、住民の福祉の向上に資する議会活動になる。講師はいまだ旧態依然の議会が多いことを指摘されていました。 </p> <p> 研修に参加したのは、富士宮市議会議員3名でしたので、上記の内容を具体的な質疑や答弁を振り返りながら研修ができたことに学びの価値を感じました。 </p> <p> 真の議会のあり方を共有できる学びある議会にするために、自らがさらに学んでいかななくてはと感じました。 </p>